授業科目 基礎看護学方法論Ⅱ (日常生活動作の援助)	専任教員名	単位数 3	時間数 90	履修年次・前/後 1年次/前期
講義のねらい	1 ボディメカニクスを活用し安楽な体位の保持の方法を実施できる。 2 睡眠・休息を促す方法を理解する。 3 安楽確保のための罨法の方法を理解する。 4 衣生活・清潔の意義とその援助方法を理解し実施できる。 5 対象に応じた栄養と食事の援助について理解し実施できる。 6 排泄の援助について理解し実施できる			
授業形態	講義・演習			担当及び時間
講義内容	1 活動と休息、罨法 1)ボディメカニクス 2)姿勢 3)体位 4)体位変換 5)移送・移動 デモンストレーション・演習:仰臥位から側臥位、仰臥位から端座位、上方移動・水平移動、歩行介助、車椅子・ストレッチャーへの移動・移送 6)睡眠・休息 7)罨法 デモストレーション・演習:冷罨法 2 衣生活・清潔 1)衣生活 ①健康な衣生活 ②病衣の選択 ③寝衣交換 デモンストレーション・演習:臥位患者の寝衣交換 2)健康と清潔 ①身体各部の清潔援助方法 デモンストレーション・演習:口腔内清潔・全身清拭・手浴・足浴・陰部清拭・ケリーパッドによる洗髪 3 栄養・食事 1)食事の意義 2)栄養と食事に関する基礎知識 3)栄養状態のアセスメント 4)食事援助の実際 5)健康障害に応じた食事援助 デモンストレーション・演習:経管栄養法、食事介助 4 排泄 1)排泄の意義 2)排泄時の援助方法 デモンストレーション・演習:便器・尿器の扱い方、おむつ交換、一時的導尿 膀胱内留置カテーテルの挿入・管理			22 24 14 30
教科書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ (医学書院)			
参考文献	1 看護技術講義・演習ノート 上巻、下巻 (サイオ出版) 1 医療安全ワークブック 第4版 (医学書院) 3 必要に応じて資料を配付する 4 DVD 実践 看護技術シリーズ 清潔の援助技術編 1)入浴・シャワー浴 2)全身清拭・陰部洗浄 3)洗髪 4)部分浴(足浴・手浴) 5)口腔ケア 日常生活の援助技術編 1)ベッドメイキング 2)リネン・寝衣の交換 3)体位変換 4)食事の介助 5)経管栄養法 排泄の援助技術編 1)排尿・排便の援助 2)オムツを用いた排泄の援助 3)導尿・膀胱留置カテーテル 4)浣腸・摘便			
評価方法	終講試験 1・2 各 50 点 合計 100 点 終講試験 3・4 各 50 点 合計 100 点 基礎看護技術試験 2 100 点 基礎看護技術試験 4 100 点			
備考欄	事前に演習を行う内容については,ビデオ等で確認しておくこと 演習時の必要な準備については、演習前に示す 演習項目については、授業終了後も練習し、技術修得しておく(実習場における学生・患者相互の不安軽減に向けて努力しておくこと) 教員とのコンタクトについては授業終了後又は終講時に案内する			